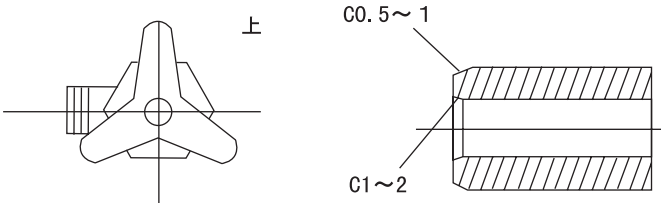


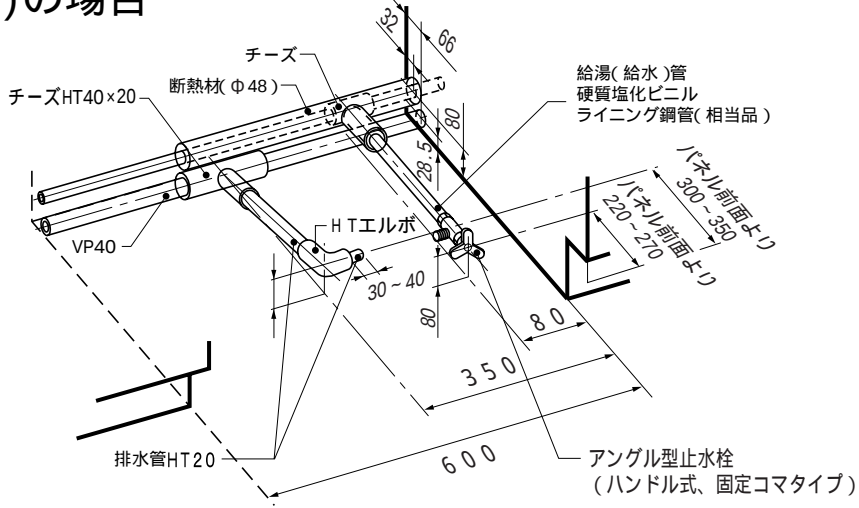
給排水工事

- 本機が使用できる水道水圧は0.03～1Mpa（0.3～10kg/cm<sup>2</sup>）の範囲です。1Mpa（10kg/cm<sup>2</sup>）を超える場合や台所の水栓等の操作時に水道配管の異常音（ウォーターハンマー現象）が発生する場合は水道工事店とご相談して減圧弁を取り付けてください。
- 本機は配管直結タイプですので設計及び施工工事の段階で給・排水の位置決めを正確にしてください。
  - ・排水管は給湯（給水）管の上に設置します。
  - ・給湯（給水）管は塩化ビニルライニング鋼管（相当品）を使用して断熱材を巻いてください。（給湯の場合は必ず耐熱配管にします。）
  - ・排水横枝管に至るまでの接続部分も耐熱塩化ビニル管（HT20相当品）を使用してください。
  - ・配管用接着剤は耐熱用をご使用ください。
  - ・給・排水配管の端面はバリのないよう処理し、かつ管内に残っている異物（切り粉など）を完全に取り除いてください。
  - ・排水用配管HT20相当品の長さが合計800mmを超える場合は、機器のトラップの封水を保護する為各個通気管を設けてください。

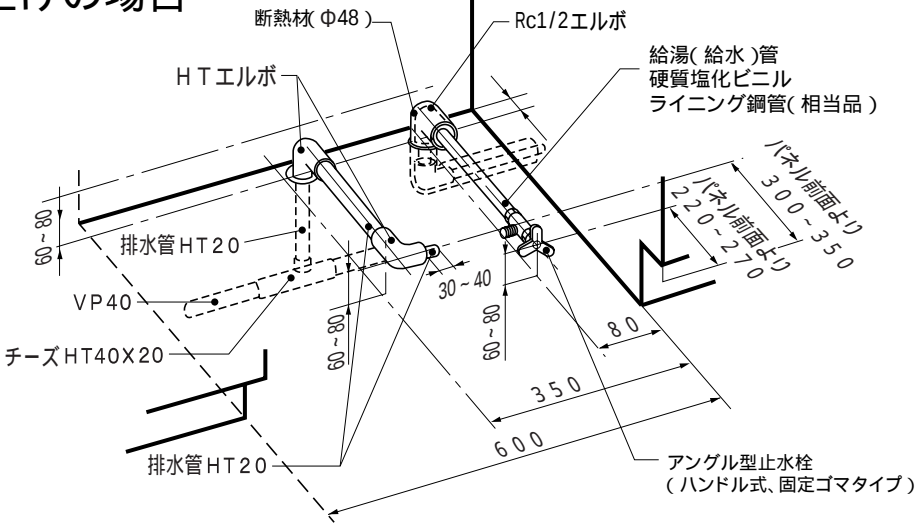
- ・ハンドル式アングル型止水栓を必ず取り付けてください。（止水栓は閉じた状態で、出口は床面と平行に）
- ・排水管HT20の端面内周に面取り（C1～2）を施してください。外形外面側は面取り（C0.5～1）をつけるとホースの挿入が容易になります。



床ころがし( )の場合



床立上げの場合



**⚠ 注意**

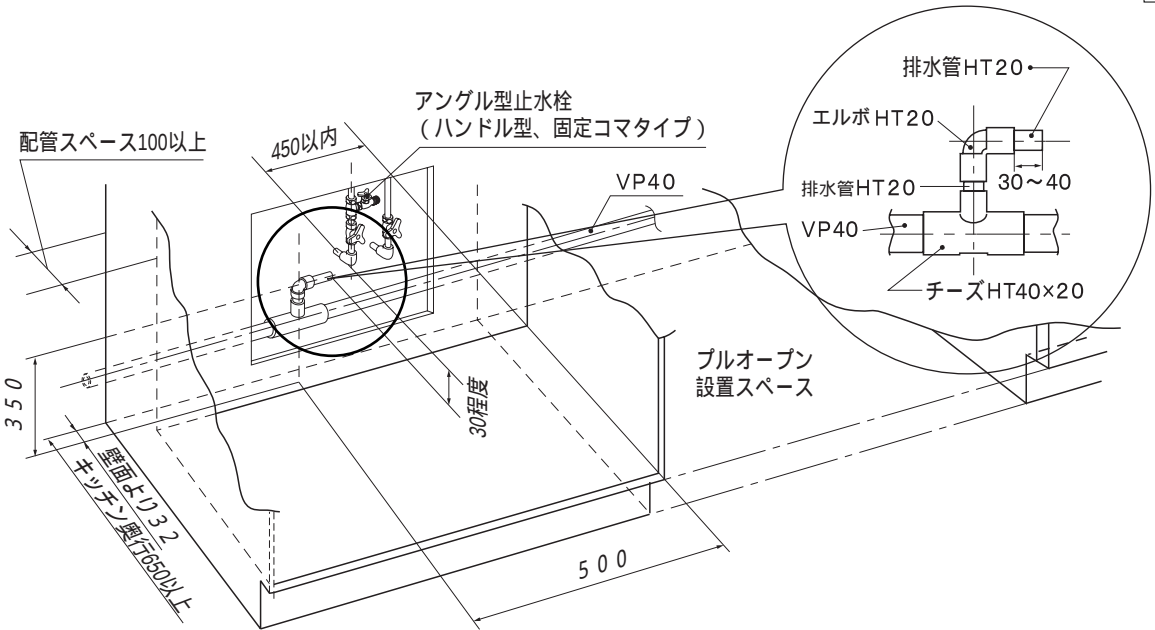
排水管先端のエルボを上向きにしないでください。

**禁止**

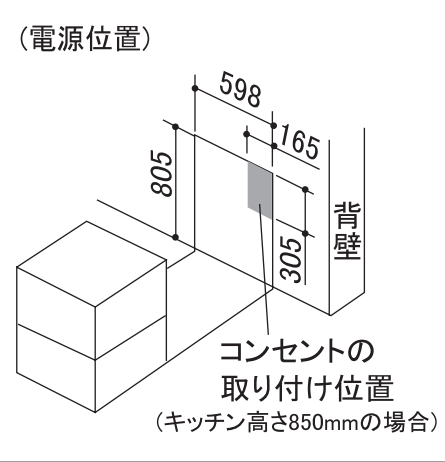
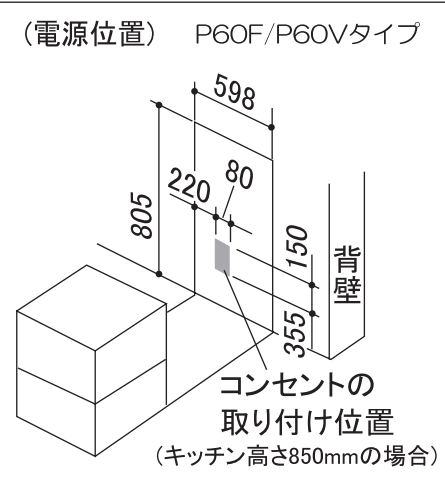
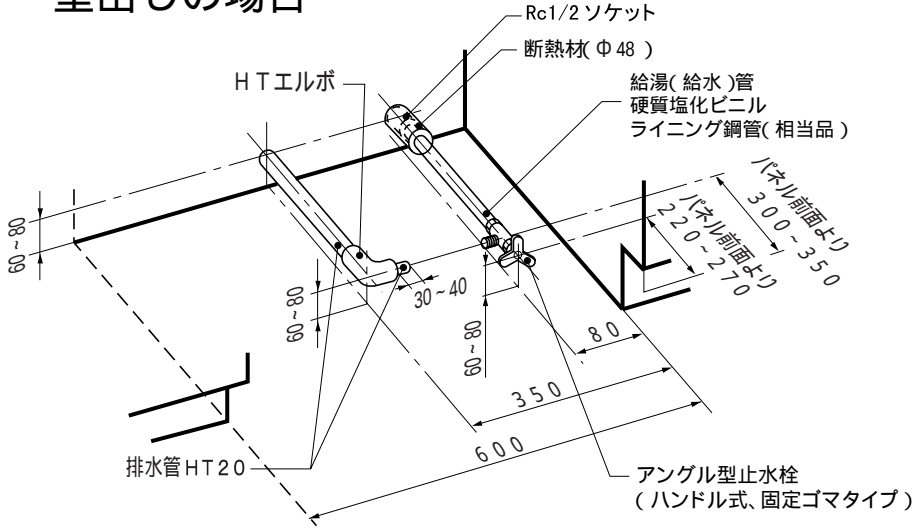
排水ホース折れの原因になります。

床ころがし( )の場合

近接するシンクキャビネット背面に点検口を有する配管スペースがある場合



壁出しの場合



|     |    |      |          |       |                |      |    |                  |      |
|-----|----|------|----------|-------|----------------|------|----|------------------|------|
| 提出先 |    | 尺度   |          | 品名    | 食器洗い乾燥機用配管工事位置 |      | 品番 | 60cm プルオープン用配管位置 |      |
|     |    | 図法   | 三角法      | 外形寸法図 |                |      |    |                  | 改訂No |
| 作成者 | 福井 | 作成日付 | 平成 年 月 日 | 検印    | 図番             | 整理No |    |                  |      |
|     |    |      |          |       |                |      |    | O                |      |